■ 付属ソフトウェア（ImageMixer for HDD Camcorder）についてのサポートのご案内

■ ホームページで調べる

ピクセラホームページ
http://www.pixela.co.jp/oem/sony/j/

■ 電話で問い合わせる（おかけ間違いにご注意ください）

ImageMixer for HDD Camcorder

ImageMixer for HDD Camcorderに関するお問い合わせ窓口

ピクセラユーザーサポートセンター
【電話番号】 06-6633-3900

＜電話受付時間＞
月～日曜日　午前9時～午後5時
（ただし、年末、年始、祝日を除く）

• カメラ本体のサポートについては、別冊「カメラ編」の裏表紙をご覧ください。

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35　http://www.sony.co.jp/

Printed in Japan

2-672-704-**01**(1)

SONY

パソコン編
取扱説明書
DCR-SR100

撮る/見るなどカメラの操作については、別冊「カメラ編」をご覧ください。

はじめにお読みください

本書では、付属のCD-ROM収録のソフトウェア「ImageMixer for HDD Camcorder」を使って、カメラとパソコンをつないで画像を楽しむための基本的な操作を説明しています。ソフトウェアのより詳しい使いかたは、ソフトウェア付属のヘルプをご覧ください。

パソコンの環境

付属のソフトウェアを使うには、下記のパソコン環境が必要です。

OS：Windows 2000 Professional（Service Pack3以降）/Windows XP Home Edition/Windows XP Professional

- 上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。上記OSでもアップグレードした場合は動作保証いたしません。

CPU：Pentium III 800MHz以上（Pentium4 1.7GHz以上を推奨します。）または同等のプロセッサー

必要なソフトウェア：DirectX 9.0c以降（DirectXテクノロジに対応しておりますので、お使いの際はDirectXが組み込まれている必要があります。）

サウンドカード：16ビットのステレオサウンドカードおよびスピーカー

メモリー：Windows 2000 Professionalの場合：128MB以上（256MB以上を推奨）
Windows XP Home Edition / Professional Editionの場合：256MB以上（512MB以上を推奨）

ハードディスク：インストールに必要な容量：300MB以上
作業フォルダとして必要な容量：14GB以上（二層式DVDを使用する場合は28GB以上）

- 画像をパソコンに取り込むときは、上記の他に画像の保存用の容量が必要です。

ディスプレイ：4MBのVRAMを搭載したビデオカード、解像度は1024×768ドット以上、HighColor（16ビット カラー 65 000色）。800×600ドット未満、256色以下では正常に動作しません。

USB**端子：**標準装備（USB2.0推奨）

- カメラはHi-Speed USB（USB2.0準拠）に対応しています。Hi-Speed USB（USB2.0準拠）対応のUSBインターフェイスに接続すると、高速な画像転送（Hi-Speed転送）が行えます。Hi-Speed USB（USB2.0準拠）に未対応のUSBインターフェイスに接続した場合、USB1.1相当の転送速度（full-speed転送）になります。

ディスクドライブ：DVD作成可能なディスクドライブ

- 上記環境を満たしたすべてのパソコンについての動作を保障するものではありません。

付属のCD-ROMのソフトウェアはMacintoshには対応しておりません。ワンタッチDVD作成など、付属のCD-ROM収録のソフトウェアを使用する機能は、Macintoshでは使用できません。

故障や破損の原因となるため、特にご注意ください

- USBケーブルなどで接続する場合、端子の向きを確認してつないでください。無理に押し込むと端子部が破損することがあります。また、カメラの故障の原因となります。
- パソコンでカメラのハードディスク内のファイルを削除しないでください。故障の原因となります。

本書のパソコン画面について

- 本書の説明に使用しているパソコンの画面は、Windows XPのものです。お使いのOSによって画面表示は異なります。
- 本書では、日本語のパソコン画面を使用して説明しています。インストール時に他の言語を選ぶこともできます（6ページ）。

著作権について

あなたがCDやネットワーク等から入手した音楽著作物の著作権は、それぞれの音楽著作物の権利者に帰属します。これらの音楽著作物を、法令で認められている私的使用等の範囲を超えて使用（複製、改変、再生、アップロード、特定多数もしくは不特定多数が利用できる家庭外ネットワークへ送信すること又は送信可能な状態におくこと、譲渡、頒布、貸与、ライセンス、販売、出版等を含む）することは、権利者からの許可を得ない限り認められていません。ソニーによるImageMixer for HDD Camcorderの提供は、これら第三者の音楽著作物に関してあなたになんらの権利を許諾するものではありませんので、ご注意ください。

商標について

- “ハンディカム”、HANDYCAM はソニー株式会社の登録商標です。
- ImageMixer for HDD Camcorderは株式会社ピクセラの商標です。
- DVD-R、DVD-RW、DVD+RWロゴは商標です。
- Dolby、ドルビー、およびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- ドルビーデジタル5.1クリエーターはドルビーラボラトリーズの商標です。
- Microsoft、Windows、Windows MediaはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- MacintoshはApple Computer, Inc.の米国およびその他の国における商標です。
- PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では ™ 、® マークは明記していません。

目次

準備する

ワンタッチDVD作成

画像をパソコンに取り込む/見る

画像を編集してDVDを作成する

その他

困ったときは

パソコンとつないでできること

付属のCD-ROMからパソコンに「ImageMixer for HDD Camcorder」をインストールすると、カメラとパソコンをつないで、次のような操作を楽しむことができます。

■ ワンタッチDVD作成（9ページ）

カメラのワンタッチDVDボタンを押すと、カメラで撮影した画像をそのままDVDに保存できます。かんたんな操作でDVDを作成できます。

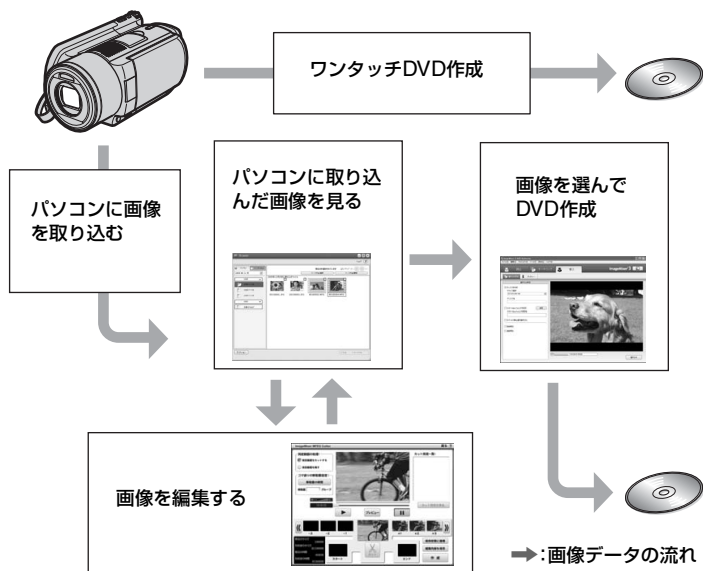
■ 画像をパソコンに取り込む/見る（13ページ）

カメラで撮影した画像をパソコンに取り込んで見ることができます。パソコンに取り込んだ静止画を印刷することもできます（19ページ）。

■ 画像を編集してDVDを作成する（20ページ）

パソコンに取り込んだ動画を編集できます。また、パソコンに取り込んだ画像を選んでDVDを作成できます。

付属のソフトウェアの主な機能

- 付属のソフトウェアには、下記以外にもさまざまな機能があります。詳しくは、ソフトウェア付属のヘルプをご覧ください。

- パソコンでカメラのハードディスク内の画像を見ることもできます。

ソフトウェアをインストールする

カメラをパソコンにつなぐ前に、ソフトウェアをインストールします。1度インストールすれば、次回からインストール不要です。

1 パソコンにカメラがつながれていないことを確認する。

2 パソコンの電源を入れる。

- Administrator権限/コンピューターの管理者でログオンしてください。
- 使用中のアプリケーションは、インストールの前に終了させておいてください。

3 パソコンのディスクドライブにCD-ROM（付属）をセットする。

インストール画面が表示される。

インストール画面が表示されないときは、次の操作を行ってください。

① ［スタート］→［マイコンピュータ］の順にクリック。（Windows2000の場合は、デスクトップ画面の［マイコンピュータ］をダブルクリック。）

② ［IMAGEMIXER（E:）］（CD-ROM）*をダブルクリック。

* ドライブ文字（（E:）など）は、使うパソコンによって異なることがあります。

③ ［install.exe］をダブルクリック。

4 ［インストール］をクリック。

5 ［日本語］を選び、［次へ］をクリック。

6 ［次へ］をクリック。

7 使用許諾契約の内容をよく読み、同意する場合は[使用許諾契約の全条項に同意します]にチェックを入れ、[次へ]をクリック。

8 インストール先を選択して、[次へ]をクリック。

9 [NTSC:主に日本、アメリカなどの方式です。]にチェックを入れ、[次へ]をクリック。

10 [インストール準備の完了]画面の[インストール]をクリックする。

ImageMixer for HDD Camcorderのインストールが始まります。

11 もし[Microsoft(R) DirectX(R)をインストールしています]画面が表示されたら、DirectX 9.0cをインストールするために以下の手順を行う。表示されない場合は、手順12に進む。

① 使用許諾契約の内容をよく読んでから、[次へ]をクリック。

② [次へ]をクリック。

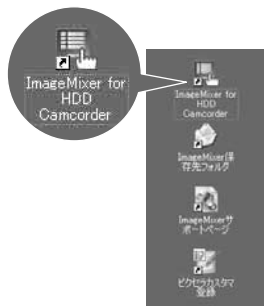
次のページへつづく➡

③ [完了]をクリック。

12 [はい、今すぐコンピュータを再起動します]がチェックされていることを確認して、[完了]をクリック。

パソコンの電源がいったん切れたあと、自動的に電源が入ります(再起動)。

インストールが完了すると、デスクトップ画面に [ImageMixer for HDD Camcorder]と[ImageMixer保存先フォルダ]のショートカットが表示されます。

13 パソコンからCD-ROMを取り出す。

ワンタッチでDVDを作成する

カメラのワンタッチDVDボタンを押すだけで、パソコンの複雑な操作をしなくても、かんたんに画像をDVDに保存できます（ワンタッチDVD作成機能）。

- まだワンタッチDVD作成機能を使ってDVDに保存していない画像を自動的に選んで、DVDに保存します。
- 画像の保存履歴は、パソコンのユーザーアカウントごとに保存されます。そのため、一度DVDに保存した画像でも、異なるユーザーアカウントを使うと、再びDVDに保存されます。
- 作成したDVDは、DVDプレーヤーなどの再生機器で再生できます。
- 静止画はDVDのはじめの部分に記録されます。複数枚のDVDに渡って画像を保存した場合は、静止画は1枚目のDVDに保存されます。
- ワンタッチDVD作成機能を使ってDVDに記録した静止画は、通常のDVDプレーヤーでは再生できません。パソコンを使って再生してください。

使用できるDVD

付属のソフトウェアで使用できるDVDは次の表のとおりです。
これらのDVDでも、お使いのパソコンによっては使用できない場合があります。お使いのパソコンが書き込み可能なDVDについては、パソコンの取扱説明書をご覧ください。また、DVDを再生する機器によっては再生できないDVDがあります。再生機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

付属のソフトウェアが対応しているDVD

種　類	特　徴
DVD－R	• 書き換えできません。 • 比較的安価で、主に保存用に使用します。 • 再生可能な機器が最も多い。
DVD+R	• 書き換えできません。
DVD+R DL	• DVD+Rの記録層を2層化して、記録可能容量を増やした種類。 • 書き換えできません。
DVD－RW	• 書き換えて再利用可能です。
DVD+RW	• 書き換えて再利用可能です。

- 12cm DVDのみ使用できます。8cm DVDは使用できません。
- ワンタッチDVD作成機能でDVDを作成するときは、DVD-RW/DVD+RWのDVDが再利用可能であること以外に、DVDの種類による操作の違いはありません。
- パソコンに取り込んだ画像を編集してDVDを作成するときは、DVDの種類によって一部操作が異なる場合があります。詳しくは、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。
- DVD+RWに保存するときは、VIDEOフォーマットで記録されるため、データの追記はできません。
- 信頼できるメーカーのDVDを使用してください。粗悪な品質のDVDを使用した場合、正常に画像を保存できない場合があります。

次のページへつづく→

ワンタッチで画像をDVDに保存する(ワンタッチDVD)

カメラのハードディスクに保存されている画像データのうち、まだこの操作でDVDに記録されていない画像データをDVDに書き込みます。

- すでにこの操作でDVDに保存された画像データは、2度目以降はDVDに保存されません。2度目以降に画像をDVDに保存するには、いったん画像をパソコンに取り込んでから(13ページ)、DVDを作成します。
- 5.1chサラウンド音声で録画した画像は、5.1chサラウンド音声のままDVDに保存されます。
- 書き込む画像データが1枚のDVDに収まらない場合は、自動的に複数枚のDVDに書き込みます。必要なDVDの枚数は、手順**6**の画面に表示されます。

1 パソコンにカメラがつながれていないことを確認する。

2 パソコンの電源を入れる。

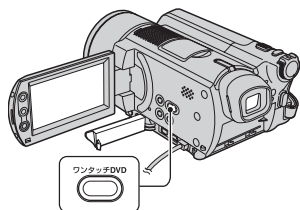
- 使用中のアプリケーションは終了させておいてください。

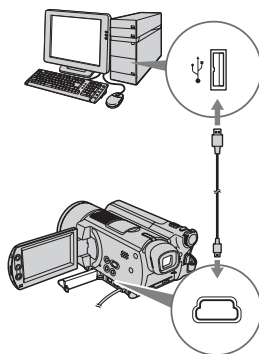
3 記録用のDVDをパソコンに入れる。

- 新しいDVDを使用することをおすすめします。
- パソコンで自動的にソフトウェアが起動した場合は、終了させてください。

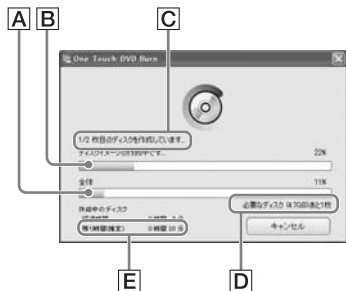
4 ACアダプターをカメラと壁のコンセントにつなぎ、カメラの電源を入れる。

- 電源ランプの点灯位置は、(動画)/(静止画)/(見る/編集)のどこでも操作できます。
- 電源スイッチの操作方法は、別冊「カメラ編」をご覧ください。

5 カメラのワンタッチDVDボタンを押す。

カメラの液晶画面に[接続先を確認してください]と表示される。

6 カメラとパソコンをUSBケーブルでつなぐ。

DVD作成が始まる。

- DVD作成中はカメラに振動を与えないでください。DVD作成が中断することがあります。
- 手順**3**で、記録済みのDVD-RW/+RWを入れると、記録された画像を消去するか選択するメッセージが表示されます。
- パソコンの他のUSB端子には何もつながないでください。

- USBキーボードとマウスが標準でついているパソコンの場合、キーボードをUSB端子につないだ状態で、カメラを別のUSB端子につないでください。

A DVD作成全体の進捗状況
B DVD1枚の書き込み進捗状況
C 作成済みのDVD枚数
D 作成に必要なDVD枚数
E 残り時間（推定）

DVDへの書き込みが完了すると、自動的にパソコンのディスクドライブが開きます。

- 記録するデータ量が1枚のDVDで収まらない場合は、パソコン画面の指示に従って、新しいDVDをパソコンに入れます。
- 1枚のDVDに書き込める動画ファイルは、データ量に関係なく98個までです。それ以上の数のファイルは、新しいDVDに書き込まれます。
- 動画のファイルサイズが小さい場合、DVD作成に時間がかかることがあります。

7 作成終了の画面が出たら、[閉じる]をクリック。

- 続いて同じDVDを作成するには、[もう一組作成]をクリック。

- DVD作成が終わったら、作成したDVDが正常に再生できるか、DVDプレーヤーなどの再生機器で確かめてください。DVDが正常に再生できないときは、13ページの手順で画像をいったんパソコンに取り込んでから、「画像を選んでDVDを作成する」（22ページ）の手順でDVDに保存してください。
- 作成したDVDが正常に再生できることを確かめたら、カメラのハードディスクの空き容量を増やすために、カメラの機能を使って画像データを削除することをおすすめします。削除の方法については、別冊「カメラ編」をご覧ください。
- 作成したDVDをコピーするには、お使いのパソコンにインストールされたDVD作成用ソフトウェアを使用してください。付属のソフトウェアには、DVDをコピーする機能はありません。
- この操作では、パソコンのハードディスクに画像データは記録されません。
- この操作では、カメラのハードディスクの画像データは削除されません。
- 作成したDVDに記録された画像をパソコンで編集することはできません。パソコンで画像を編集したい場合は、パソコンに画像を取り込んでください（13ページ）。
- DVD作成が異常終了した場合は、正常に書き込むことができた最後のファイルまでが書き込み済みとなります。次にワンタッチDVD作成をするときは、まだDVDに書き込まれていない画像データから記録されます。

次のページへつづく➡

- 作成したDVDを再生するとき、各動画の最後の部分が数秒間静止状態になります。
- かんたんPCバックアップでパソコンに取り込んだ画像も、ワンタッチDVD作成をするとDVDに保存されます。

カメラからUSBケーブルを取り外す

1 画面右下にあるタスクトレイの中の(ハードウェアの安全な取り外し)アイコンをクリックし、[USB大容量記憶装置デバイスを安全に取り外します]が表示されたらクリック。

[USB大容量記憶装置デバイスを安全に取り外すことができます]と表示される。

2 USBケーブルをカメラとパソコンから抜く。

- カメラのアクセスランプが点灯中は、USBケーブルを抜かないでください。
- カメラの電源を切る前に、USBケーブルを抜いてください。

3 カメラの液晶画面の[終了]をタッチ。

画像をパソコンに取り込む

画像をカメラからパソコンに取り込んで、パソコンで見たり、編集したり、取り込んだ画像を素材にDVDを作成できます。画像をパソコンに取り込むには、次の2つの方法があります。

前回保存からの差分を取り込む（かんたんPCバックアップ）（13ページ）：

まだパソコンに取り込まれていない画像のみを自動的に取り込む。

画像を選んで取り込む（15ページ）：

お好みの画像を選んで、パソコンに取り込む。

パソコン内の画像の保存先

画像は、[マイピクチャ]内の[ImageMixer3]フォルダ内に作成される新規フォルダに保存されます。

- 動画と静止画は同じフォルダに保存されます。
- 画像のファイル名については、別冊「カメラ編」をご覧ください。
- 取り込み先フォルダは変更できます（14、16ページ）。
- カメラのハードディスク内のファイル/フォルダ構成については、別冊「カメラ編」をご覧ください。

かんたんPCバックアップを行った場合のフォルダ名

取り込み操作ごとにフォルダが新規作成されます。フォルダ名は「取り込み年月日+その日の取り込み回数（枝番号）」となります。

- 例（2006年3月1日に取り込みを行った場合）：
  - 最初の取り込み時 「'06_03_01_01」
  - 2度目の取り込み時「'06_03_01_02」
  - 3度目の取り込み時「'06_03_01_03」

画像を選んで取り込みを行った場合のフォルダ名

取り込み日ごとにフォルダが新規作成されます。フォルダ名は「取り込み年月日+00」となります。同じ日に複数回取り込みを行った場合は、先に作成されたその日のフォルダにファイルが追加されます。

- 例（2006年3月1日に取り込みを行った場合）：
  - 「'06_03_01_00」

先に作成されたフォルダ内にあるファイルと新たに追加されるファイルの名前が同じ場合、新たに追加されるファイルは、もとのファイル名のあとに枝番号が追加されます。

前回保存からの差分を取り込む（かんたんPCバックアップ）

カメラから、まだパソコンに取り込まれていない画像のみを自動的に選んで、取り込むことができます。

1 パソコンにカメラがつながれていないことを確認する。

2 パソコンの電源を入れる。

- 使用中のアプリケーションは終了させておいてください。

次のページへつづく→

3 ACアダプターをカメラと壁のコンセントにつなぎ、カメラの電源を入れる。

- 電源ランプの点灯位置は、(動画)/(静止画)/(見る/編集)のどこでも操作できます。
- 電源スイッチの操作方法は、別冊「カメラ編」をご覧ください。

4 カメラとパソコンをUSBケーブルでつなぐ。

カメラの液晶画面に[USB機能選択]画面が表示される。

- 接続方法は10ページをご覧ください。
- パソコンの他のUSB端子には何もつながないでください。
- USBキーボードとマウスが標準でついているパソコンの場合、キーボードをUSB端子につないだ状態で、カメラを別のUSB端子につないでください。

5 カメラの液晶画面で[パソコン接続HDD]をタッチ。

パソコンの画面にImageMixer Menuが表示される。

- ImageMixer Menu以外の画面が表示されたら閉じてください。

6 パソコンの画面で[かんたんPCバックアップ]をクリック。

取り込み設定画面が表示される。

7 取り込み設定をして、[取り込み開始]をクリック。

A 取り込み対象

動画/静止画をそれぞれ取り込む対象とするかを設定します。初期設定では、動画/静止画の両方が取り込み対象になっています。

B 取り込み先フォルダ

取り込み先のフォルダを表示します。取り込み先を変更するには、[フォルダの選択]をクリックして、取り込み先のフォルダを選びます。ここで表示されるフォルダ内に、取り込みの操作ごとに新規フォルダが作成されます(13ページ)。

まだパソコンに取り込まれていない画像データの取り込みを開始します。

- 取り込み中はカメラに振動を与えないでください。取り込みが中断することがあります。

8 **取り込み完了画面が表示されたら、[OK]をクリック。**

取り込んだ画像が表示されます。

- カメラとパソコンからUSBケーブルを取り外す手順は、12ページをご覧ください。

- ワンタッチDVD作成をしてDVDに保存した画像でも、かんたんPCバックアップを行うとパソコンに取り込まれます。
- 画像の保存履歴は、パソコンのユーザーアカウントごとに保存されます。そのため、一度パソコンに保存した画像でも、異なるユーザーアカウントを使うと、再びパソコンに保存されます。
- パソコンのハードディスクの空き容量が500MBになった時点で、取り込みは中止されます。この場合は、パソコンから不要なファイルを削除するなどして空き容量を増やしてから、再度かんたんPCバックアップを行ってください。
- 空き容量不足を含めて、この操作が異常終了した場合は、正常に取り込むことができた最後のファイルまでが取り込み済みとなります。次に取り込むときは、その次のファイルから取り込みます。

画像を選んで取り込む

お好みの画像を選んで、パソコンに取り込むことができます。

1 **パソコンにカメラがつながれていないことを確認する。**

2 **パソコンの電源を入れる。**

- 使用中のアプリケーションは終了させておいてください。

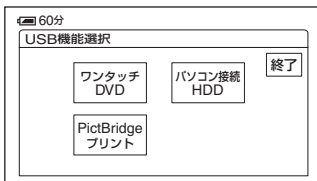
3 **ACアダプターをカメラと壁のコンセントにつなぎ、カメラの電源を入れる。**

- 電源ランプの点灯位置は、（動画）/（静止画）/（見る/編集）のどこでも操作できます。
- 電源スイッチの操作方法は、別冊「カメラ編」をご覧ください。

4 **カメラとパソコンをUSBケーブルでつなぐ。**

カメラの液晶画面に[USB機能選択]画面が表示される。

- 接続方法は10ページをご覧ください。

次のページへつづく→

- パソコンの他のUSB端子には何もつながないでください。
- USBキーボードとマウスが標準でついているパソコンの場合、キーボードをUSB端子につないだ状態で、カメラを別のUSB端子につないでください。

5 カメラの液晶画面で[パソコン接続HDD]をタッチ。

パソコンの画面にImageMixer Menuが表示される。

- ImageMixer Menu以外の画面が表示されたら閉じてください。
- 操作中はカメラに振動を与えないでください。操作が中断することがあります。

6 パソコンの画面で[画像を見る・編集する]をクリック。

Browserが起動する。

7 [ハンディカム]タブをクリック。

- カメラのハードディスク内の画像を見ることができます。

8 動画を取り込むには[動画]を、静止画を取り込むには[静止画]をクリック。

- Hi-Speed USBに関する画面が表示されたら、[OK]をクリックする。表示された画面で[ハードディスクハンディカムから直接プレビューする]を選択して[OK]をクリックする。

9 取り込みたい画像をクリック。

クリックして選んだ画像には、✔が付きます。取り込みたいすべての画像に✔を付ける。

- プレビュー画面のチェックボックスでも✔を付けることができます。
- 動画と静止画を同時に選択できます。
- 取り込み先を変更するには、[オプション]をクリックして、取り込み先のフォルダを選びます。

10 [パソコンに取り込む]をクリック。

選んだ画像の取り込みを開始します。

- カメラとパソコンからUSBケーブルを取り外す手順は、12ページをご覧ください。

パソコンに取り込んだ画像を見る

付属のソフトウェアを使って、パソコンに取り込んだ画像を見ることができます。

1 デスクトップにある [ImageMixer for HDD Camcorder]をダブルクリック。

ImageMixer Menuが表示される。

- ImageMixer Menuは、[スタート] → [すべてのプログラム] → [PIXELA] → [ImageMixer for HDD Camcorder] → [ImageMixer for HDD Camcorder]と順にクリックして表示させることもできます。

2 [画像を見る・編集する]をクリック。

Browserが起動する。

3 [パソコン]タブをクリック。

4 見たい画像が含まれるフォルダをクリック。

- 画像のサムネイルを右クリックすると、画像に関する情報を見ることができます。

5 見たい画像をダブルクリック。

プレビュー画面が表示される。

動画の場合

画面上部のボタンで再生/停止/一時停止を操作できます。

- お使いのパソコンによっては、再生画像や音声が一時的に止まる場合があります。

静止画の場合

画面上部のボタンで、印刷/拡大の操作ができます。

- Exif対応データは、ⓘ（Exif）をクリックすると、シャッタースピード、露出、絞りなどの撮影時の条件を表示します。

静止画を印刷する

手順**5**で（印刷）ボタンをクリック。

画像を編集する

パソコンに取り込んだ動画の不要な部分を削除できます。

- 5.1chサラウンド音声で録画した画像は、5.1chサラウンド音声のままDVDに保存されます。

1 パソコンの電源を入れる。

2 デスクトップにある [ImageMixer for HDD Camcorder]をダブルクリック。

ImageMixer Menuが表示される。

- ImageMixer Menuは、[スタート] → [すべてのプログラム] → [PIXELA] → [ImageMixer for HDD Camcorder] → [ImageMixer for HDD Camcorder]と順にクリックして表示させることもできます。

3 [画像を見る・編集する]をクリック。

Browserが起動する。

4 [パソコン]タブをクリック。

5 編集したい動画が含まれるフォルダをクリック。

6 編集したい動画をダブルクリック。

プレビュー画面が表示される。

7 [カット編集]をクリック。

ImageMixer MPEG Cutterが起動します。

8 [指定範囲をカットする]をチェック。

9 ≪/≫をクリックして削除したい場面を探す。

10 削除したい場面の最初のコマをドラッグし、[スタート]へドロップ。

11 ≪/≫をクリックして、削除したい場面の最後のコマを中央のウィンドウに表示したら、そのコマをドラッグして、[エンド]へドロップ。

12 [カット]をクリック。

- さらに削除したい場合は、手順**9**から手順**12**を繰り返す。

13 [作成]をクリック。

削除した場面を除いた新しい動画ファイルが作成される。

- 編集の素材となった画像データは元のままで残ります。

14 [名前をつけて保存]画面が表示されたら、保存先とファイル名を指定して[保存]をクリック。

- 詳しくは、ImageMixer MPEG Cutterのヘルプをご覧ください。

画像を選んでDVDを作成する

パソコンに取り込んだ画像を素材として、メニュー付きのDVDを作成できます。編集（20ページ）した画像をDVDの素材に使用することもできます。

- 使用可能なDVDの種類については、9ページをご覧ください。
- 5.1chサラウンド音声で録画した画像は、5.1chサラウンド音声のままDVDに保存されます。

1 パソコンの電源を入れる。

- 使用中のアプリケーションは終了させておいてください。

2 記録用のDVDをパソコンに入れる。

- 新しいDVDを使用することをおすすめします。
- パソコンで自動的にソフトウェアが起動した場合は、終了させてください。

3 デスクトップにある [ImageMixer for HDD Camcorder]をダブルクリック。

ImageMixer Menuが表示される。

- ImageMixer Menuは、[スタート] → [すべてのプログラム] → [PIXELA] → [ImageMixer for HDD Camcorder] → [ImageMixer for HDD Camcorder]と順にクリックして表示させることもできます。

4 [画像を見る・編集する]をクリック。

- [オプション]をクリックすると、DVDドライブ、書き込み速度、一時保存フォルダの設定を変更できます。

Browserが起動する。

5 [パソコン]タブをクリックし、DVDに保存したい画像が含まれるフォルダをクリック。

6 DVDに保存したい画像をクリック。

クリックして選んだ画像には、✔が付きます。保存したいすべての画像に✔を付ける。

7 [DVDの作成]をクリック。

[プロジェクト設定]画面が表示される。

- 通常は設定変更の必要はありません。

8 [OK]をクリック。

ImageMixer3 DVD Authoringが起動する。

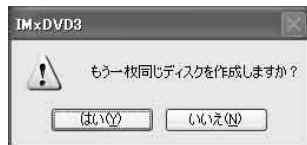
9 ImageMixer3 DVD Authoringの画面で、[書込]タブ → [書き込み]とクリック。

[書き込み設定]画面が表示される。

10 [OK]をクリック。

DVD作成が始まる。

- 手順**2**で、記録済みのDVD-RW/+RWを入れると、記録された画像を消去するか選択するメッセージが表示されます。
- 保存できる動画ファイルは98個までです。
- DVDメニューの編集ができます。詳しくはソフトウェア付属のヘルプをご覧ください。

11 作成終了の画面が出たら、[いいえ]をクリック。

- 続いて同じDVDを作成するには、[はい]をクリック。

- DVD作成が終わったら、作成したDVDが正常に再生できるか、DVDプレーヤーなどの再生機器で確かめてください。

次のページへつづく➡

- 作成したDVDが正常に再生できることを確かめたら、カメラのハードディスクの空き容量を増やすために、カメラの機能を使って画像データを削除することをおすすめします。削除の方法については、別冊「カメラ編」をご覧ください。
- 作成したDVDをコピーするには、お使いのパソコンにインストールされたDVD作成用ソフトウェアを使用してください。付属のソフトウェアには、DVDをコピーする機能はありません。
- 作成したDVDに記録された画像をパソコンで編集することはできません。
- 静止画をDVDに保存する場合は、フォトムービーとして記録されるので、DVDプレーヤーでも静止画を再生できます。

  フォトムービー ☞ 別冊「カメラ編」用語集

プレイリストの画像をDVDに保存する

カメラで作成したプレイリストの画像をDVDに保存できます。

- プレイリストの作成については、別冊「カメラ編」をご覧ください。

1 パソコンにカメラがつながれていないことを確認する。

2 パソコンの電源を入れる。

- 使用中のアプリケーションは終了させておいてください。

3 記録用のDVDをパソコンに入れる。

- 新しいDVDを使用することをおすすめします。
- パソコンで自動的にソフトウェアが起動した場合は、終了させてください。

4 ACアダプターをカメラと壁のコンセントにつなぎ、カメラの電源を入れる。

- 電源ランプの点灯位置は、(動画)/(静止画)/(見る/編集)のどこでも操作できます。
- 電源スイッチの操作方法は、別冊「カメラ編」をご覧ください。

5 カメラとパソコンをUSBケーブルでつなぐ。

カメラの液晶画面に[USB機能選択]画面が表示される。

- 接続方法は10ページをご覧ください。

6 カメラの液晶画面で[パソコン接続HDD]をタッチ。

パソコンの画面にImageMixer Menuが表示される。

7 パソコンの画面で[プレイリストDVD作成]をクリック。

[プロジェクト設定]画面が表示される。

- 通常は設定変更の必要はありません。
- 操作中はカメラに振動を与えないでください。操作が中断することがあります。

8 [OK]をクリック。

ImageMixer3 DVD Authoringが起動し、カメラで作成したプレイリストに含まれる画像が選択可能になる。

- ImageMixer3 DVD Authoringで、メニューを選んだり、DVDに保存する画像を選んだりできます。詳しくはソフトのヘルプをご覧ください。

9 ImageMixer3 DVD Authoringの画面で、[書込]タブ → [書き込み]とクリック。

[書き込み設定]画面が表示される。

10[OK]をクリック。

DVD作成が始まる。

- 手順**3**で、記録済みのDVD-RW/+RWを入れると、記録された画像を消去するか選択するメッセージが表示されます。

11作成終了の画面が出たら、[いいえ]をクリック。

- 続いて同じDVDを作成するには、[はい]をクリック。

- カメラとパソコンからUSBケーブルを取り外す手順は、12ページをご覧ください。

パソコンの画像データを削除する

パソコンのハードディスク容量には限りがあるので、画像データをDVDなどに保存したら、パソコンからは削除することをおすすめします。

- パソコンの画像データを削除する前に、作成したDVDなどが正常に再生可能か確かめてください。
- 付属のソフトウェアでDVDに記録された画像は、パソコンで編集できません。パソコンのハードディスク内の画像を編集する場合は、DVDに保存したあとでも、画像をパソコンから削除しないことをおすすめします。
- 以下の手順は、画像の保存先フォルダを変更していない場合の手順です。変更した場合は、変更先のフォルダから画像を削除してください。
- カメラのハードディスク上の画像データは、パソコンの操作で削除しないでください。

1 Windows XPをお使いの場合は、[スタート] → [マイピクチャ]をクリック。

[マイピクチャ]フォルダの内容が表示される。

- Windows 2000の場合は、デスクトップの[マイドキュメント] → [マイピクチャ]をダブルクリック。

2 [ImageMixer3]フォルダをダブルクリック。

3 不要な画像データが入っているフォルダをダブルクリック。

- フォルダの名前については、13ページをご覧ください。

4 不要なファイルを[ごみ箱]にドラッグアンドドロップする。

- フォルダごと不要なファイルを削除するときは、手順**3**でフォルダを[ごみ箱]にドラッグアンドドロップする。

故障かな？と思ったら

別冊「カメラ編」もあわせてご覧ください。

カメラがパソコンに認識されない。

- ImageMixer for HDD Camcorderをインストールする（6ページ）。
- カメラとパソコンからケーブルを抜き、もう1度しっかりと差し込む。
- カメラ/キーボード/マウス以外で、パソコンのUSB端子につながれている他の機器を取り外す。
- カメラとパソコンからケーブルを抜き、パソコンを再起動させてから、正しい手順でもう1度カメラとパソコンをつなぐ。
- カメラの液晶画面に［ワンタッチDVD］または［パソコン接続HDD］が表示されていることを確認する。表示されていない場合は、いったんカメラとパソコンからUSBケーブルを抜いて操作をやりなおす。

付属のCD-ROMをパソコンにセットすると、エラーメッセージが出る。

- パソコンのディスプレイを次のように設定する。
  – 1024×768ドット、High Color（16bitカラー65 000色）以上

付属のソフトウェアがMacintoshパソコンで使えない。

- 付属のソフトウェア「ImageMixer for HDD Camcorder」は、Macintoshでは使えません。

カメラの液晶画面に［シンプル操作に設定できません］または［シンプル操作を解除できません］と表示される。

- USB接続中はシンプル操作の設定、解除はできません。USBケーブルを外してから、カメラの液晶画面で［終了］をタッチする。

カメラの画像がパソコンで見られない。

- カメラとパソコンからケーブルを抜き、もう1度しっかりと差し込む。
- カメラ/キーボード/マウス以外で、パソコンのUSB端子につながれている他の機器を取り外す。
- カメラの液晶画面に［USB機能選択］が表示されていたら、［パソコン接続HDD］をタッチする。

カメラからパソコンへ画像が正しく転送されない。

- カメラのセットアップ項目の［USBスピード］を［フルスピード固定］にする（別冊「カメラ編」をご覧ください）。

カメラの画像や音声がパソコンで正しく再生されない。

- Hi-Speed USB（USB2.0準拠）に未対応のパソコンに接続した場合は、正しく再生されない場合がある。パソコンに取り込む画像や音声に影響はありません。
- カメラのセットアップ項目の［USBスピード］が［フルスピード固定］（別冊「カメラ編」をご覧ください）に設定されている場合は、正しく再生されない場合がある。パソコンに取り込む画像や音声に影響はありません。
- お使いのパソコンによっては、再生画像や音声が一時的に停止することがある。パソコンに取り込む画像や音声に影響はありません。

ImageMixer for HDD Camcorderが正しく動作しない。

- ImageMixer for HDD Camcorderを終了し、パソコンを再起動する。

ImageMixer for HDD Camcorderを使用中にエラーメッセージが出る。

- カメラの電源スイッチは、パソコンでImageMixer for HDD Camcorderを終了させてから切り換える。

実際に表示される画面やメッセージが記載と異なる。

- 画面やメッセージは実際と異なる場合があります。

パソコンでファイルの拡張子が表示されない。

- 次の手順で表示させる。
  ① フォルダウィンドウの［ツール］→［フォルダオプション］→［表示］タブをクリック。
  ② 詳細設定の中の「登録されている拡張子は表示しない」（Windows 2000の場合は「登録されているファイルの拡張子は表示しない」）のチェックをはずす。
  ③ ［OK］をクリック。

カメラのワンタッチDVDボタンを押してもパソコンのソフトウェアが起動しない。

- パソコン画面のタスクトレイに が表示されるまで待ってから、もう1度ワンタッチDVDボタンを押す。

かんたんPCバックアップを行っているときに、パソコンの画面に［取り込み先のパソコンのハードディスクの空き容量が足りません。］と表示される。

- パソコンから不要なファイルを削除して、ハードディスクの空き容量を増やす（27ページ）。

カメラの電源ランプの点灯位置を変更できない。

- USB接続中は、カメラの電源ランプの点灯位置を変更できません。USB接続を終了する。

索引

ア行

カ行

サ行

タ行

ハ行

マ行

ワ行

アルファベット順